

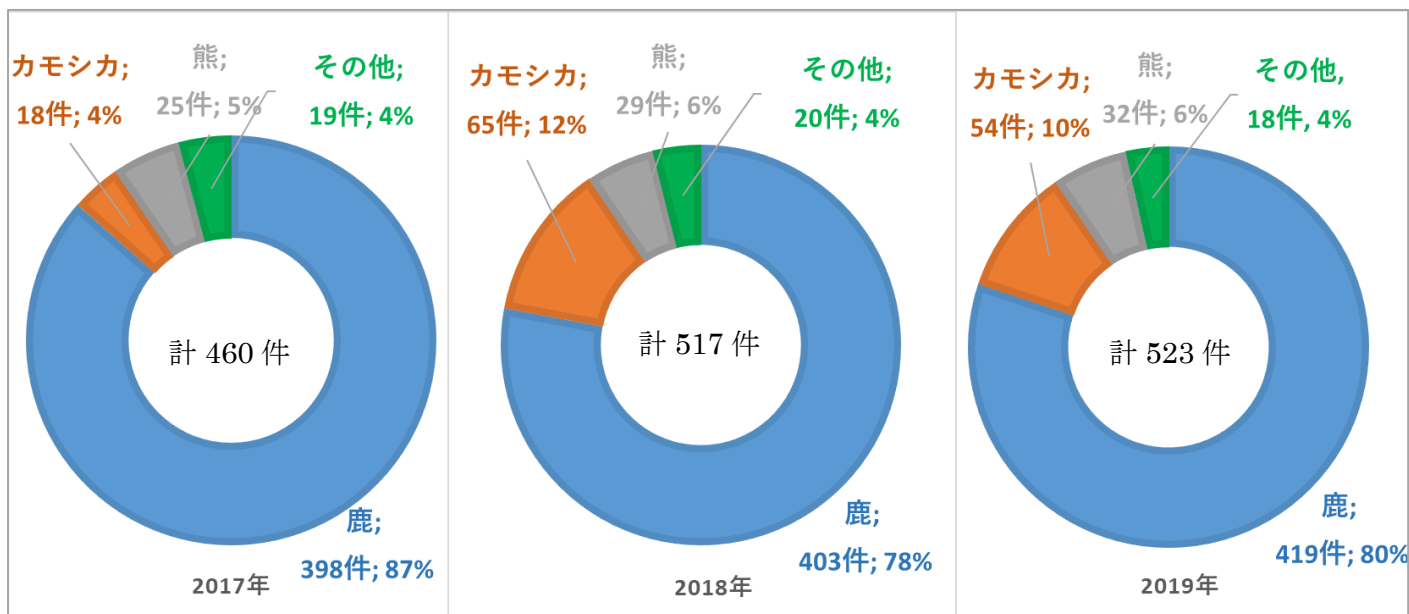
2020年5月28日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

鹿等との衝突による輸送障害の発生状況について

JR東日本盛岡支社管内では、列車と動物との衝突事故がたびたび発生しています。特に、釜石線と山田線では鹿との衝突が多いため、ライオンの糞から抽出した成分を含む忌避剤の散布をはじめ、安全・安定輸送に向け様々な衝突防止対策を実施しております。

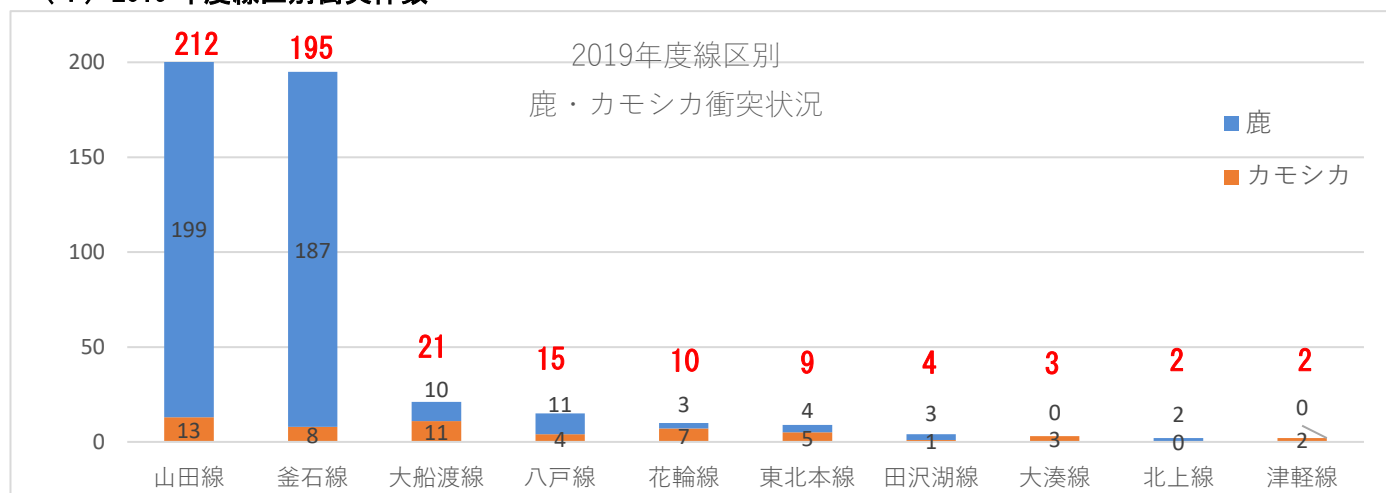
2019年度の衝突件数および列車運行への影響、ならびに現在行っている衝突防止対策についてお知らせします。

1. 動物による運行遅延

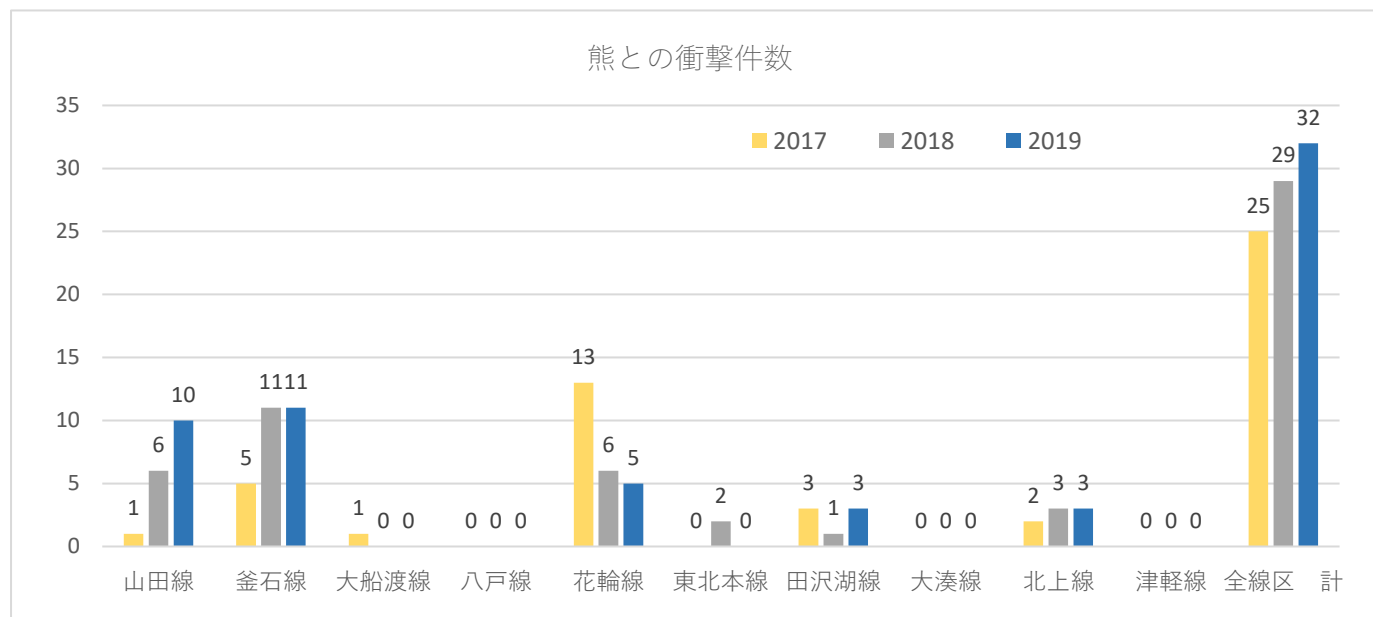


2. 日本鹿・カモシカとの衝突件数

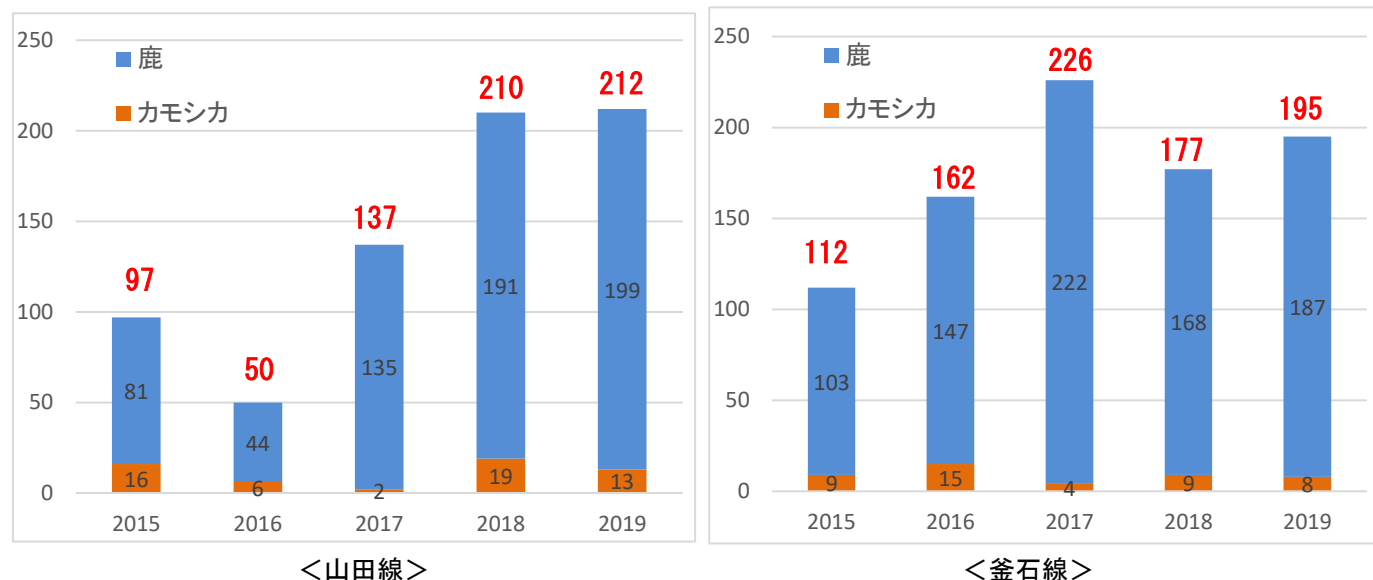
(1) 2019年度線区別衝突件数



〈参考〉熊との衝突件数



（２）山田線・釜石線における鹿・カモシカ衝突件数の推移



※山田線は土砂流入の影響により2015年12月11日から
2017年11月4日まで上米内～川内駅間で運転見合わせ



2018年3月 釜石線 陸中大橋駅構内
(社員が前頭運転台で撮影)

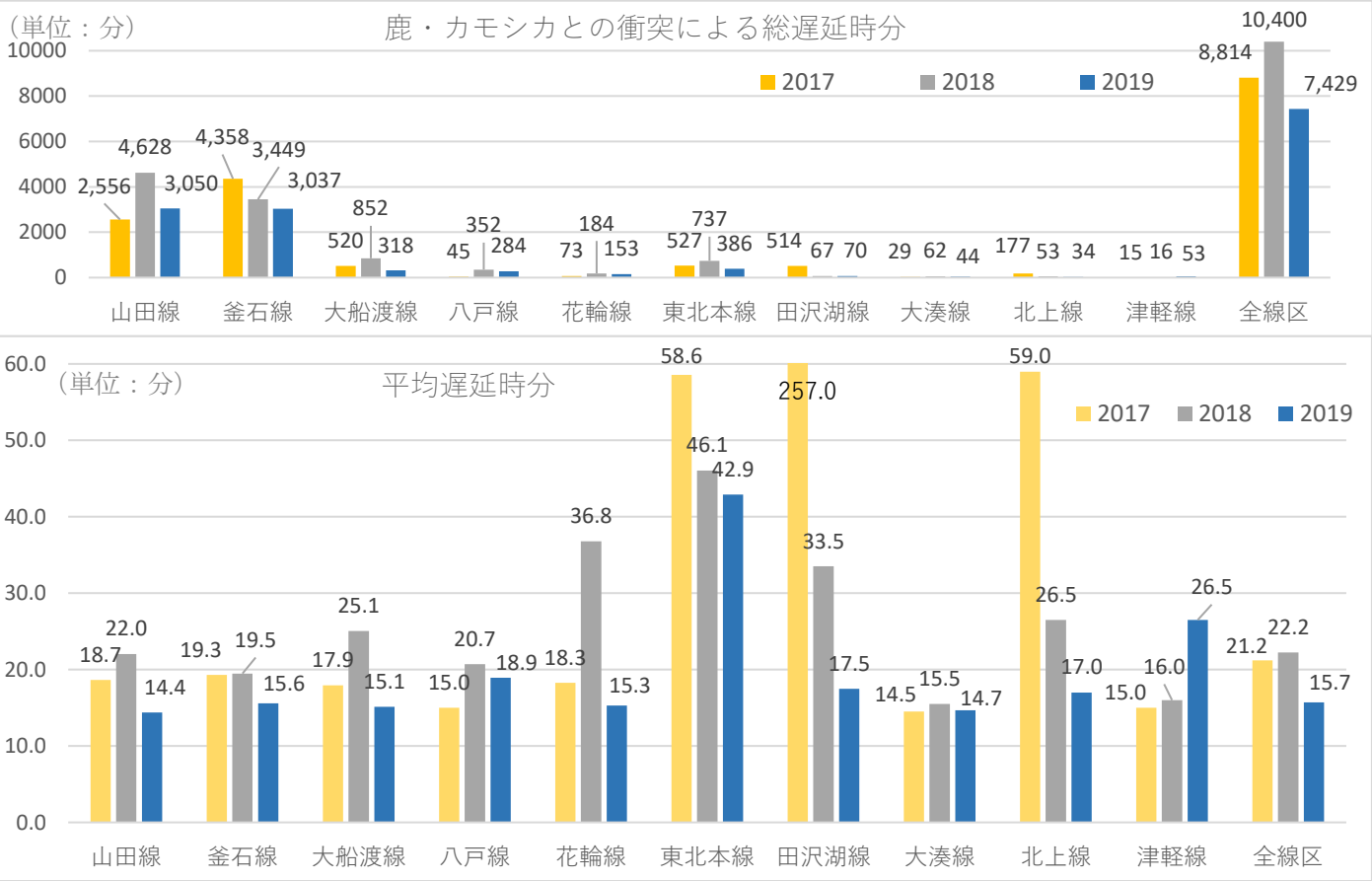


2020年4月 山田線 川内～箱石駅間
(社員が前頭運転台で撮影)

3. 列車運行への影響

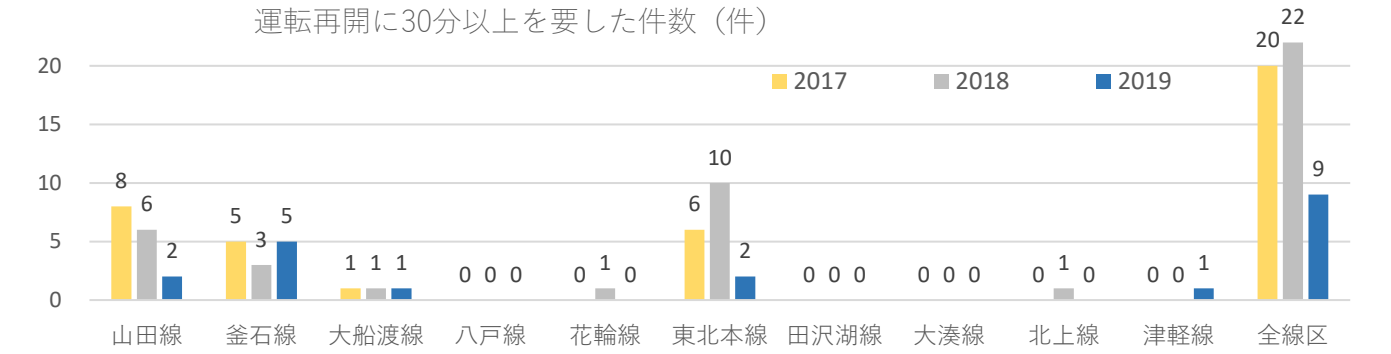
1 件あたり 15 分程度の遅れが発生しており、30 分以上の遅れも 9 件発生しました。

(1) 鹿・カモシカ衝突による総遅延時分、平均遅延時分（影響を受けた全列車を含む）



- ・逃走した場合など手のかからないこともあるが、概ね 15 分前後で対応
- ・高速走行、貨物等のある東北本線は 30 分超

(2) 当該列車の運転再開に 30 分以上を要した件数（衝突した当該列車のみ）

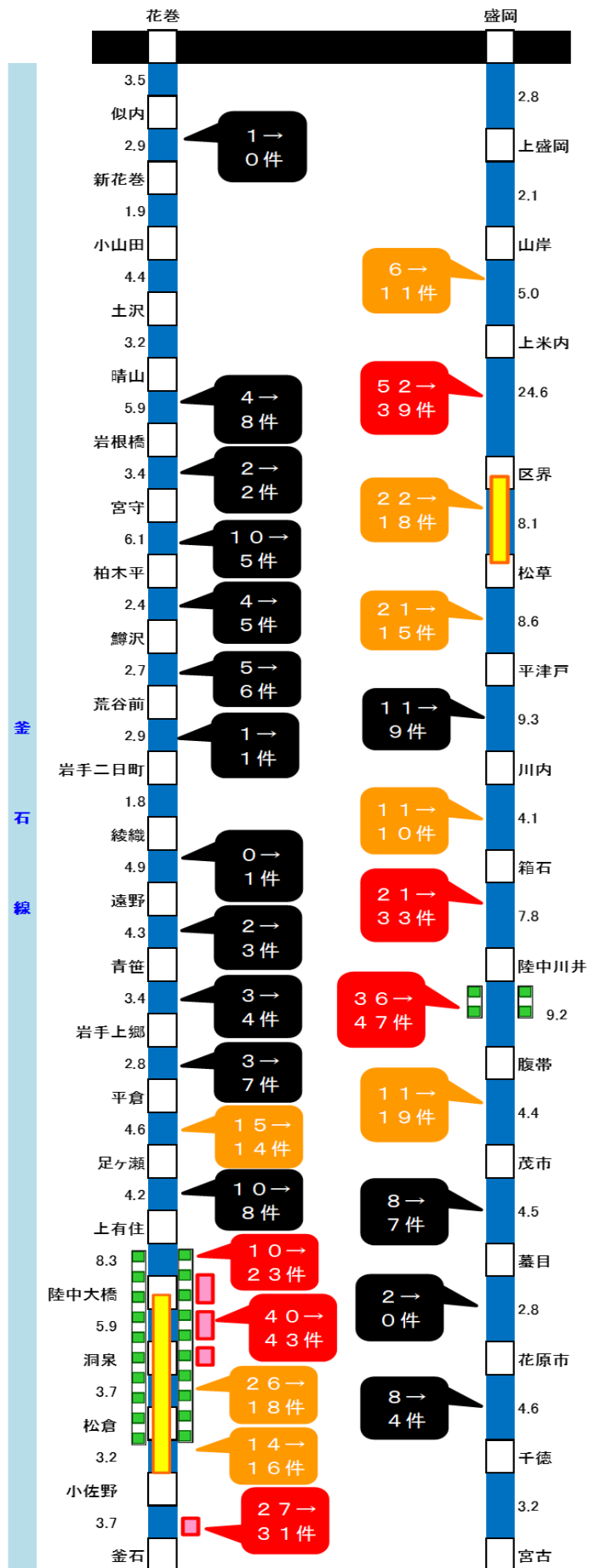


- ・2019 年度件数は、例年の半分

(3) 2019 年度釜石線・山田線での衝突時の状況と影響

	逃走			死亡その他	
	件数	比率	当該列車が 運転再開するまで	件数	当該列車が 運転再開するまで
釜石線	66	33.8%	平均 16.0 分	129	平均 13.0 分
山田線	92	43.4%	平均 12.0 分	120	平均 13.6 分
全線区 計	189	39.5%	平均 14.1 分	286	平均 14.2 分

4. 2019年度の衝突件数および対策実施箇所



【凡例】

2018年度実績 →
2019年度実績

【凡例】

緑線: 侵入防止ネット(左右延べ)

釜石線: 上有住～釜石駅間(約9.9km)

山田線: 陸中川井～腹帯駅間(約1.0km)

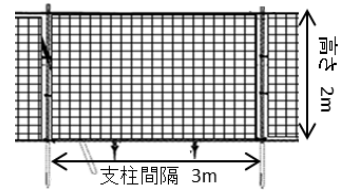
2020年度計画

釜石線: 陸中大橋～小佐野間(約2.3km)

山田線: 陸中川井～腹帯間(約1.1km)

区界～松草間(約0.7km)

田沢湖線: 春木場～赤沢(約1.2km)



黄色線: 忌避剤散布

釜石線: 陸中大橋～小佐野駅間(約5.0km)

山田線: 区界～松草駅間(約5.0km)

2020年度: 同区間散布予定



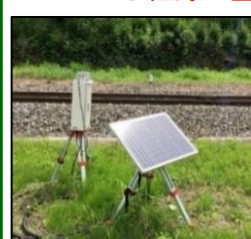
赤線: クルナレーザ

釜石線: 陸中大橋駅(2か所)

陸中大橋～洞泉駅間(1か所)

洞泉駅(1か所)

小佐野～釜石駅間(1か所)



※移設(2019年9月)
陸中大橋～洞泉駅間に
設置済み3か所中2か所
→洞泉駅(1か所)
→小佐野～釜石駅
(1か所)

※駅間の数値は駅間距離(キロ)